

太極

DELUXE EDITION

A strategy board game for 2 players designed by Néstor Romeral Andrés.

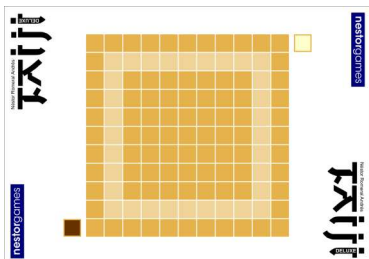
はじめに

TAIJI(太極)とは中国の言葉で、'偉大なる二元論'を意味します。太極は善と悪、光と闇、陰と陽の闘いを表しています。しかし陰と陽は分けることができないのです！そのため、両プレイヤーは分けることのできない同じ"二元的な"コマを使うのです。このコマを**太極図**と呼びます。

このゲームの目標は、空きスペースがなくなるまでボード上に太極図を置いていき、**自分の色でつながったマスの最大のグループ**(ゲームタイプに応じて1~3個)を合計して最高得点を獲得することです。気をつけてください！太極図を置くたびに両方の色をプレイすることになります！従って相手を助けることになるかもしれません！

内容物

- 11x11マスのグリッドで構成される**太極**ボード



- 2色の長方形コマ 60個 (太極図)



準備

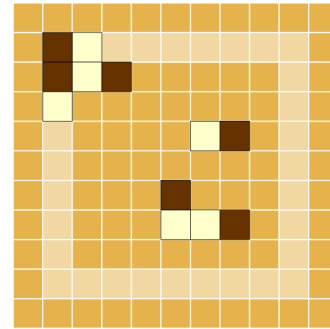
ゲームのサイズを決めます(7x7、9x9、11x11)。7x7ゲームは内側の7x7マスでプレイします。9x9ゲームは内側の7x7マスとその周りの明るい茶色のマスでプレイします。11x11ゲームはボードの全体を使います。

得点タイプを決めます(1~3グループ。"ゲーム終了"を参照)。7x7ゲームでは1グループ、9x9ゲームでは2グループ、11x11ゲームでは3グループを使うことをおすすめします。

プレイヤーカラー(白/黒)をランダムに決めます。"白"プレイヤーから始め、プレイヤーは交互に手番を行います。

ルール

手番では、ボード上に配置可能な空きスペースがある限り、太極図を1個置かなければなりません。太極図は2マスつながった空きスペースにのみ置くことができます。



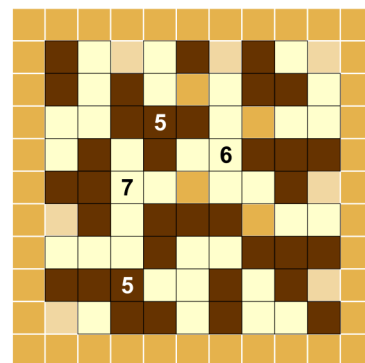
9x9ゲームの6手番目が終わった後の例

ゲーム終了

太極図を置く空きスペースがなくなったらゲーム終了です。

得点の高いプレイヤーの勝ちです。自分の色のグループのうち、**大きいものから順に'n'個のグループ**のサイズを合計したものが自分の得点です。'n'とは、準備フェーズで決めた得点タイプです。

グループのサイズとは、単にそのグループに含まれるマスの数を数えるだけです。マスは他のマスと縦横に隣接する場合(斜めではない)につながっていると見なされます。引き分けの場合は"黒"の勝ちです。



例:

9x9ゲーム

得点タイプ =
2グループ

白の勝ち
(6+7=13 対
5+5=10)

トーナメントプレイ:

トーナメントでは、プレイヤーは'白'で1回、'黒'で1回、計2回プレイします。各プレイヤーは'白'の時の得点と'黒'の時の得点を合計します。合計得点の高いプレイヤーがトーナメントに勝ちます。